

令和3年5月11日

中部日本卓球連盟  
加盟各県協会・連盟会長 様

大会主管県 新潟県卓球連盟  
会長 渡邊 實

第73回中部日本卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)開催の中止について(通知)

新緑の季節を迎え、各県卓球協会・連盟におかれましては、益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記大会につきましては、昨年春からの新型コロナウイルス感染症が続く中、大会を主管する新潟県卓球連盟として必要な感染防止策を整えつつ相当縮小した大会開催に向け準備を進めてきたところですが、

しかしながら、新型株にみられる感染症が全国的に拡大傾向にあり、国では4月には「まん延防止等重点措置」が出されたところであり、さらに「緊急事態宣言」とともに対象地域の拡大・延長がされました。新潟県におきましても感染拡大が増加傾向にあつて、特別警報を発令し県外への移動自粛等を発したところですが、

また、大会開催地の柏崎市においても感染者が後を絶たない状況が続いているところから、さらなる感染症拡大防止を進めるため、夏ごろまでの市県外との多くの人の流れをつくり出すことが懸念されるイベントや行事等を昨年度に引続き、延期・中止する発表がありました。併せて柏崎市内の事業所他各種団体においても市当局の方針を踏まえ、催物等を秋以降に延期、または中止するところが多くあります。

なお、柏崎市でのワクチン接種は医療従事者、高齢者向けは始まっているものの一般者向けは秋以降を見込んでいます。

このような状況にあつて、柏崎市当局と大会開催に向けた後援依頼等協議を行ってまいりましたが、担当部署からは市民に対して県外との往來の自粛を呼びかけているところであり、大会開催によって多くの選手等が市県外からであることを非常に憂慮しているものであります。

また、大会役員が所属する事業所等においては、こうした状況下にあつては大会役員としての参加を見合わせるよう促されている役員も少なからずあります。

以上のような状況から新潟県卓球連盟では、新潟県内の他市での開催や延期等を含め関係者との検討協議を重ねてまいりました。全国的な感染拡大が未だ先行き不透明な状況の中にあつて、大会に参加される選手等関係者の安全を守り感染拡大を防止する観点からも止む無く中止することに至った次第であります。

中部日本卓球連盟傘下の各県卓球協会・連盟におかれましては、既に本大会への予選会開催等が進められていることと思っておりますが、何卒このような状況をご推察頂き、ご理解賜りますようお願い申し上げます。